

会 議 録 (要 旨)

会 議 名	第 4 回武蔵村山市まちづくり条例市民会議
開 催 日 時	平成 2 1 年 1 月 2 8 日 (水) 午後 7 時 ~ 午後 9 時 1 0 分
開 催 場 所	中部地区会館 4 0 1 大集会室
出 席 者 及び欠席者 (敬称略)	出席者 : (委員) 伊澤秀夫、石塚一夫、石塚典久、内野和枝、江淵由美子、 加藤欽司、清沢葉子、栗原秀夫、大當耕一、福田幸次、 藤巻清美、堀井昭二郎、松浦笑子、松下文代、見崎洋一 郎、村山英男、森カスミ、山本成也 (調整役) 福田紀子 欠席者 : (委員) 内野均、加園光良
議 題	1 会議録の承認について 2 武蔵村山市におけるまちづくりの課題について 3 会議の日程について 4 その他
結 論	議題 1 について 前回会議録については、「会議録 (案)」のとおり承認する。 議題 2 について グループ討議により、各グループごとに課題を抽出する作業を行った。 議題 3 について 次回市民会議の日程については、平成 2 1 年 2 月 2 5 日 (水) とする。 議題 4 について 案件なし。
審 議 経 過 (: 委員 又は調整役 : 事務局)	1 会議録の承認について 事務局から資料「会議録 (案)」について説明 説明省略 (特に意見なし) 2 武蔵村山市におけるまちづくりの課題について 市民会議では、「良いまちにするための道具・ルールである『まちづくり条例』にどのようなことを盛り込むか・・・」を市民の視点から考えていただく。これを考えていくに当たっては、本市においてまちづくりの上でどんな課題があるのかを整理することが非常に重要である。これからグループ討議を経て、今後、市民会議としての考え方を整理したいと考えている。討議の進め方については、調整役をお願いする。 まちづくりの条例は、まちに住んでいる人たちがこういうまちにしたいというイメージをもって、まちの将来に対する思いを反映させていかないと、どんな立派な条例をつくっても役に立つものにはなっていない

いかない。そこで、委員の皆さん自身の言葉や思いで最初の土台をつくっていき、こんなまちにしたいという像を今までよりも実現しやすくするための手立てであるとか規制であるとか、いろいろな道筋をつくっていくことにつなげていきたい。

ここがこうなってほしい、まち全体としてこういうものを大事にしたいというようなことを書いてもらいたいと思う。新しくつくっていききたいもの、変えていききたいものをピンクの紙に、残したいものをブルーの紙に書いてもらいたい。それを模造紙に貼っていき、グループ内で意見を聞きあってもらいたい。

ある程度出されたら、似たものはひとつにまとめてくくり、キーワードをつけるようお願いする。整理するときまとめやすくなる。

守ったり、つくったりするために、どんなルールがあればいいのか発想できるものがあれば、今回は大雑把でもいいので黄緑色のカードに記入をお願いしたい。

討議終了後、グループごとに発表していただく。

グループ討議

各グループによる発表

【Bグループ】

歩道に関して改善してほしい点が多く出た。残堀街道や江戸街道など大きな道にもかかわらず、歩道が冷遇されている。歩いていても電信柱をよけて通らなければならない。一人がやっと通れたり、でこぼこがあったりする。

緑の保全に積極的に取り組んでもらいたい。公園の整備や川。残堀川や空堀川が流れているが、水がない。水がないと動物も鳥も来ない。そういうものが来れば、人間もそこに行くのではないか。緑の中に川も含めて、守っていききたいし、改善していききたい。

武蔵村山にはいろいろな歴史と文化、芸能があるが、市民の中に浸透してこない。文化の掘り起こしと保全をしてほしい。

モノレールが延伸された場合に一番心配されるのが、丘陵地帯の開発である。乱開発されないような、景観を保った開発が進められるような条例、規制をしておく必要があるのではないか。

建物に関するバリアフリー。障害者、高齢者が非常に使いにくいところがたくさんある。音声信号も非常に少なく、配慮をしてほしい。

公共施設の耐震化や日産跡地の利用。

幅広い市民がやさしいと感じるまちづくりをしてほしい。例として、バス停に屋根や椅子をつけるなど手短なところから着手していけば、住んでよかった、住みたい街になっていくのではないか。

【Cグループ】

歩道整備については、バリアフリー、電柱地中化を考えてほしい。

ワンルームマンションなどは自治会に入らず、ゴミにしても市民の約束事を果たしていない。建設するとき市に届出があるから、市と自治会が協力し合って、自治会に入ってもらわないと環境は守れない。

狭山丘陵を守る。里山やトンネルなどは武蔵村山の財産であるので、侵さないように、開発など考慮してもらいたい。

森や林は持っているだけで税金がかかるので、地主が売ってしまい乱開発されてしまう。市が借り上げるなど、市の問題としてとらえてもらいたい。

武蔵村山というと、東京へ出るまで2時間もかかり、大学へ行くのも就職するのも、都内へ下宿したりすることになってしまう。モノレールの延伸には、市民と議会と市が一体となってプロジェクトチームを立ち上げて、東京都などへ訴えていかないと難しい。

新青梅街道の拡幅については、30mへの拡幅が決定しているならば、拡幅部分は売買させないなどの規制をしてほしい。

【Dグループ】

残したいものはおおまかに3つ。自然では、狭山丘陵、ホテル、緑地、山林。農業関係では、みかん、お茶、なし、りんご、農地、農家。伝統としては、地域固有資源、神社仏閣、お祭りといった伝統的なもの。

顔が見えるご近所、自治会を残したい。全体的に田舎っぽいところのような、昔ながらのものを残したいという意見も出た。

これからつくっていききたい、変えていききたいものとしては、交通の利便性では、モノレール、南北の道路、歩行者が通りやすい道路。

街の活性化ということでは、自然を生かしたコミュニティ事業や中心になる施設、観光、かたくりの湯と自然を一緒にしたイベント。それに伴って、イベントができるスペースがあったほうがいいのではないかな。

商店街の活性化ということでは、行きやすいところでなければならぬので、30分の無料パーキング。歳をとって車を運転できないとか、自転車に乗れないとなると、送迎バスなどがあれば利用されるのではないかな。

公園では、野山北公園を大切にしておいて広くしてほしい。また、高齢者にやさしい緑地公園が地域ごとにあればいい。ペットを飼っている人が多いので、一緒に入れる芝生の公園もあるといいのではないかな。

住民同士が交流できるまちとしての施設や制度。昔から住んでいる人と、新しく来た人が交流しやすい環境があればいいのではないかな。

老人福祉施設。

農業の活性化、食の安全、火葬場をつくってほしい。

30分無料パーキングはルール化してもいいのではないかと。また、全体として必要なルールとして、市の各部課が横に連携・協調するルールであるとか、どんな市民の声があって、それに対してどんなアクションを取っているのかわかるようなルールがあるといい。

【Aグループ】

交通関係で、バスの経路、本数を増やす。無料化する。

道路関係では、歩行者、自転車にやさしい道路にし、電柱はいらぬ。また、歩車道分離、通学の安全、両方同時の信号横断、障害者に優しい道路にする。

人と人との交流と名付けたが、道の駅をつくり、賑やかなまちづくり、元気なまちづくりの発信場所をつくること。また、おいしい果物、野菜づくり、安心安全をブランド化。自治会の重要性。人と人との関係を密にする。

商業関係では、団地西側商店街の振興をまちづくり条例化する。日野市のまちづくり条例を見ると、テーマ別の部会のようなものがあって、そこで考えている。また、講師の話にあったが、大型商業施設の撤退のルール化。今の経済情勢をみると、永遠に続くものはないことから、条例で決める必要がある。

安全・安心については、高齢化の中でどんなケアができるのかや、好きな時に行きたい所に行ける自由をお年寄りや障害者にとということについて、当事者の話を聞いて進めるというルールが必要である。

環境の問題では、乱開発の防止の強化や、街の美化を考えたら、捨て看板の全面禁止については、条例によるコントロールができるのではないかと。

福祉のまちづくり条例をまちづくり条例の中に取り込む。

残すものについては、緑や心安らぐ環境、狭山丘陵・伊奈平・大南の雑木林。記念碑をスポットにする。水道事務所などからの見渡せる景観、竹林、生産緑地、田舎っぽさ、緑多く癒しの空間の神社を残したい。

子供たちの元気に遊ぶ姿を見たい。手段はないが残したい。

武蔵村山病院との病診連携を協定などで拡充する。

ここまでの内容は、都市計画マスタープランをつくっているのと変わらないとの印象をもったかもしれない。これから、考えてもらったことにより挙がってきた課題を実現させるために、条例にどんなことを定めたらいいのかという一番中心になる内容について、一緒に考えていきたい。

	<p>狭山丘陵の保全については、皆さん描かれている。国分寺市では、国分寺崖線の緑を守るのが市民の願いで、まちづくり条例にもよく書きこまれている。時間があれば、関心のある項目など少し見てもらえれば、条例を読むのに慣れていけると思う。</p> <p>3 会議の日程について 次回は、平成21年2月25日(水)午後7時から開催させていただく。 了承</p> <p>4 その他 特になし</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--	---

会議の公開 ・非公開の 別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開又は非公開とした理由 ()	傍聴者：0人
---------------------	---	--------

会議録の開 示・非開示 の別	<input checked="" type="checkbox"/> 開示 <input type="checkbox"/> 一部開示(根拠法令等：) <input type="checkbox"/> 非開示(根拠法令等：)
----------------------	---

庶務担当課	都市整備部都市計画課(内線274)
-------	-------------------